

TOTO

シングル混合水栓（電気温水器用）

T330型
T335型
T336型

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

熱湯使用についての注意を喚起してください。**1 安全上の注意** (安全のために必ずお守りください。)

取り付け前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。

- この説明書では商品を安全に正しく取り付けいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

**警告**

この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

**注意**

この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害または物的損害が発生する可能性があることを示しています。



⊘ は、してはいけない「禁止」内容です。左図は、「分解禁止」を示します。



ⓘ は、必ず実行していただく「強制」内容です。左図は、「必ず実行」を示します。

警告**湯水を逆に配管しない**

水を出そうとしても、湯が出てやけどをすることがあります。

**禁止****給湯温度は95℃より高温で使用しない**

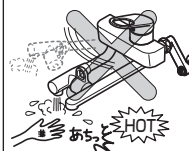
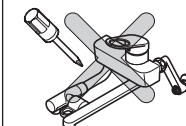
95℃より高温でご使用になると、水栓の寿命が短くなり、破損して、やけどをしたり、水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



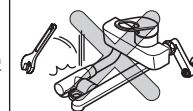
95℃以下

熱湯を出しながら吐水口を動かさない

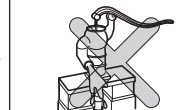
熱湯が飛び散り、やけどをするおそれがあります。

**警告****分解禁止**この説明書に記載された項目以外は、**分解・改造しない**
破損して、やけど・けがをしたり、水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。**注意****禁止****強い力や衝撃を与えない**

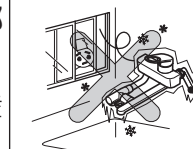
破損して、水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

**水道水以外は通水しない**

井戸水などを通水すると、腐食などにより水漏れするおそれがあります。

**必ず実行****凍結が予想される場所で使用する場合は、配管部などに保温材を巻き、凍結予防を確実に行う**

部品が破損し、水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



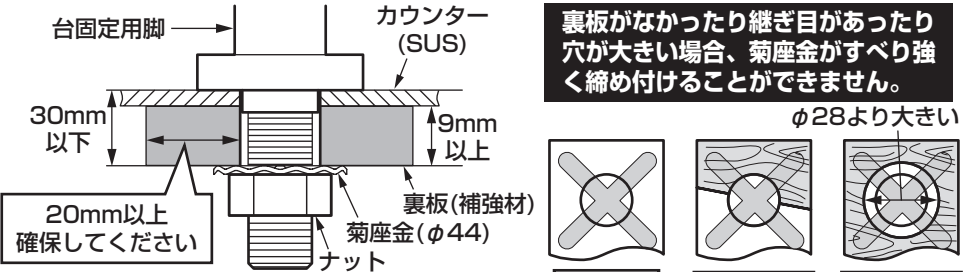
2 仕様

給水・給湯圧力	最低必要水圧	0.05MPa (流動時)
	最高水圧	0.75MPa (静止時)
使用最高温度	95℃以下	
使用可能水質	水道水	
使用環境温度	1~40℃	
用途	パブリックおよび一般家庭用	

3 取り付け前に

●T336型のカウンター取り付けについて

- ①水栓取付カウンター穴は $\phi 25^{+0.3}$ を守ってください。
穴が大きいとゆるみやすくなります。
- ②取付部(カウンター)は必ず**固めの補強材(合板など)**を取り付けてください。



裏板がなかったり継ぎ目があったり穴が大きい場合、菊花座金がすべり強く締め付けることができません。

- 給水圧力が0.75MPaを超える場合は、市販の減圧弁で0.2~0.3MPa程度に減圧してください。快適に水栓をお使いいただくためには、0.2~0.3MPa程度の圧力をおすすめします。
- 誤操作などによるやけど防止のため、給水圧力は給湯圧力より必ず高くするか、同圧になるようにしてください。
- 専用水栓のため、電気温水器 (RED型・REK型) のみセット可能です。
- 電気温水器からの給湯管は、抵抗を少なくするため最短距離で配管し、配管には必ず保温材を巻いてください。
- 電気温水器 (REK型) と組み合わせる場合は、電気温水器の接続口 (混合湯口) をふさぐ、ふさぎふた (別売品: TH651) が必要です。
- 梱包前に通水検査をしていますので、商品内に水が残っている可能性がありますが、商品には問題ありません。

4 部品の確認

次の部品があることを確認してください。

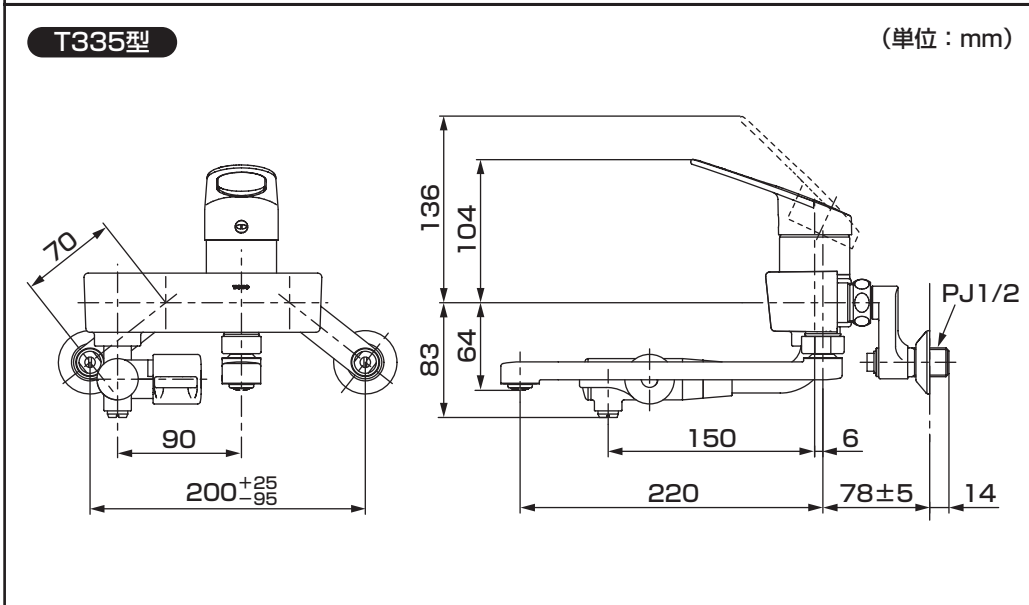
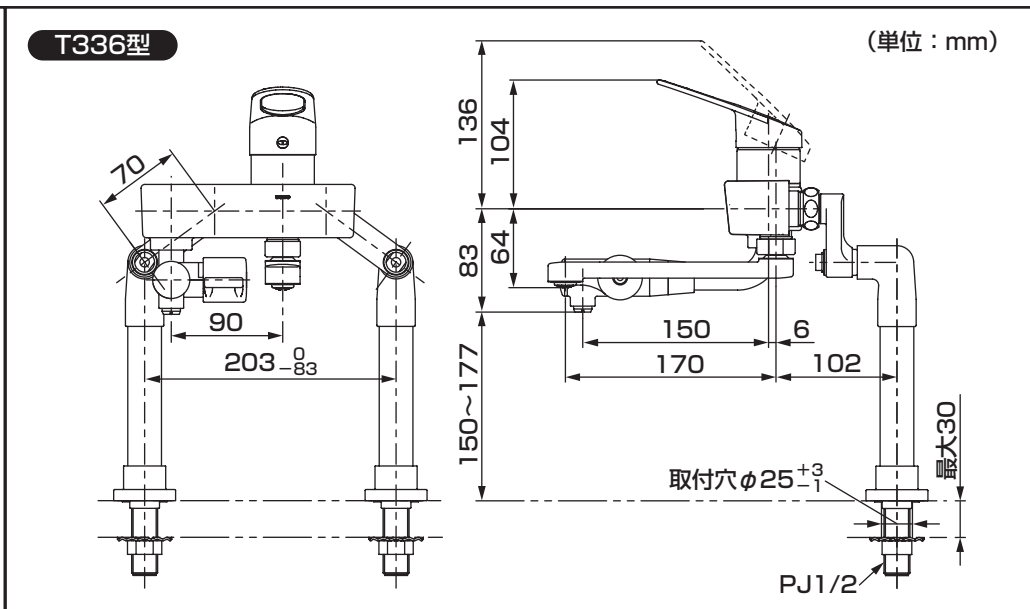
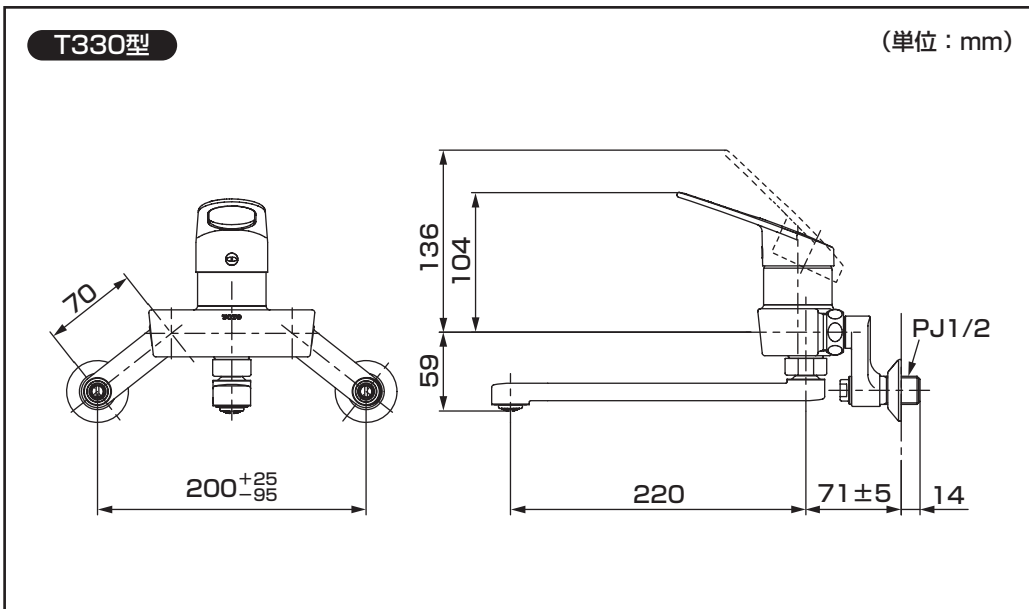
水栓本体部	
<p>T330型</p>	<p>T335型</p>
<p>T336型</p>	
取付脚部	その他
	<p>必ずお客様にお渡しください</p> <p>※ねじサイズについては、取扱説明書でご確認ください。</p>

※ 品番によっては図と現品の形状が一部異なります。

5

完成図

※品番によっては図と現品の形状が一部異なります。

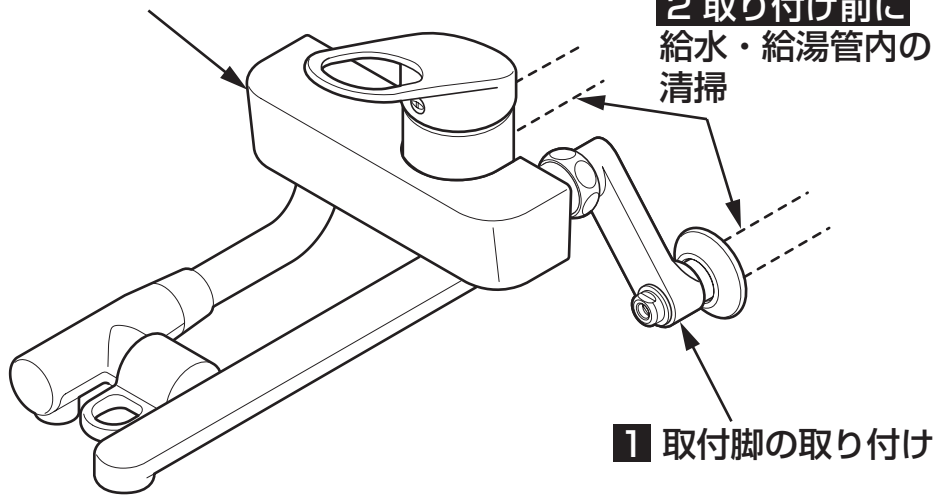


6

施工手順 (T330型・T335型)

※T336型の場合は 7へ

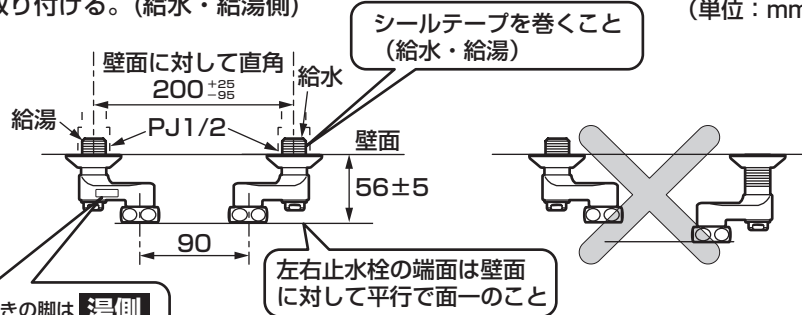
3 水栓本体の固定



1 取付脚の取り付け

取付脚を取り付ける。(給水・給湯側)

(単位: mm)



このラベル付きの脚は **湯側**

△ご注意
やけどの恐れあり
さわらないで!

重要

2 取り付け前に 給水・給湯管内の清掃

商品を取り付ける前に **必ず給水・給湯管内のごみ、砂などを完全に洗い流す。**

重要

注意

給水・給湯管内の清掃を行わない場合、給水・給湯管内のごみ、砂などがフィルターに詰まり、以下の事象が発生します。

- ①吐水量が少ない
 - ②温度調節がうまくできない
- 給水・給湯管内の清掃は必ず行ってください。



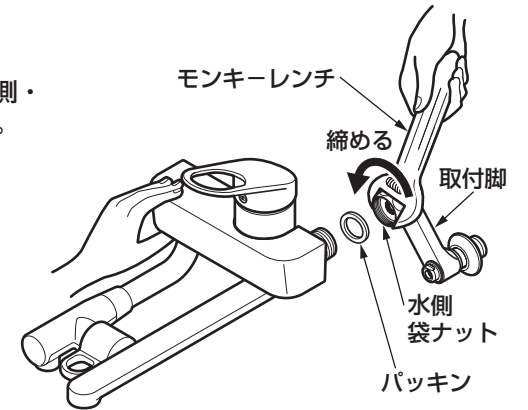
バケツなど水受けとなるものを準備し、壁や床に水が飛び散らないよう止水栓をゆっくり開き、給水・給湯管内のごみ、砂などを洗い流す。

3 水栓本体の固定

- ①水栓本体を取付脚に取り付ける。
- ②水平になるように調整しながら、湯側・水側の袋ナットを交互に締め付ける。

注意

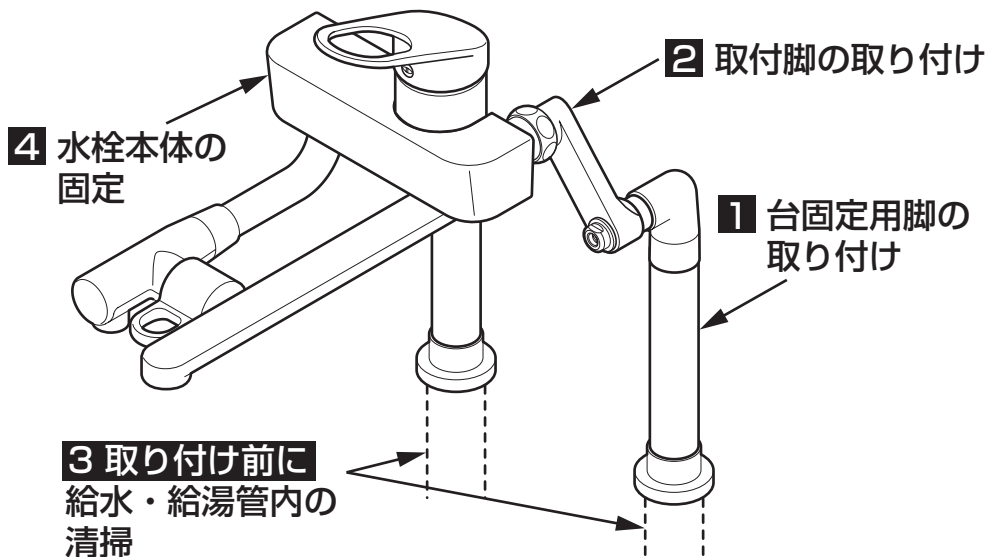
- ゆるみがないようにしっかり締めてください。
袋ナットが確実に締め付けられていないと、本体が傾いたり水が漏れることがあります。
- 取付脚は回さないでください。
配管との接続がゆるみ水漏れのおそれがあります。
- パッキンが入っていることを確認してください。
パッキンが入っていないと水漏れのおそれがあります。



裏面へつづく

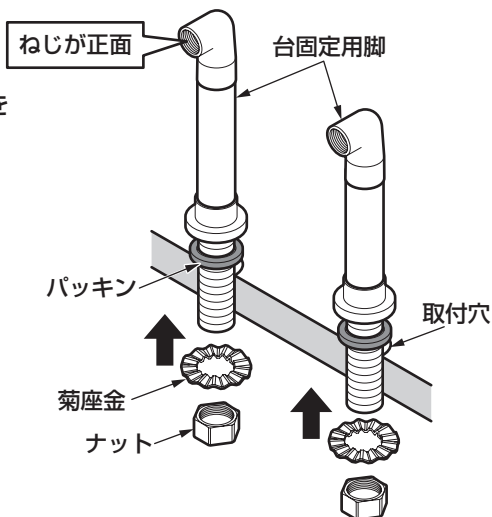
7-1

施工手順 (T336型)



1 台固定用脚の取り付け

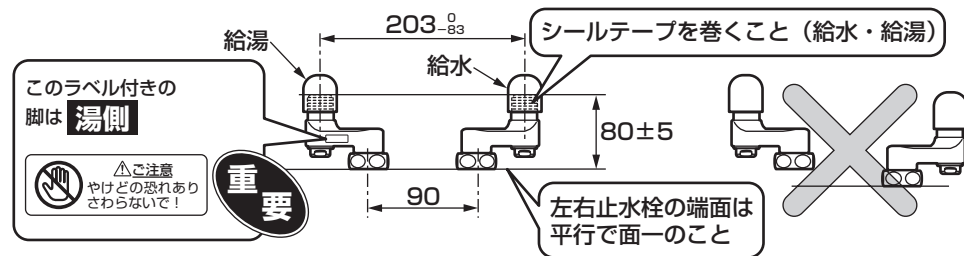
- ① 取付穴周囲の汚れを取る。
- ② ねじが正面を向くように台固定用脚を仮固定する。



2 取付脚の取り付け

取付脚を取り付ける。(給水・給湯側)

(単位: mm)



3 取り付け前に 給水・給湯管内の清掃

商品を取り付ける前に **必ず給水・給湯管内のごみ、砂などを完全に洗い流す。**

重要

注意

給水・給湯管内の清掃を行わない場合、給水・給湯管内のごみ、砂などがフィルターに詰まり、以下の事象が発生します。

- ① 吐水量が少ない
- ② 温度調節がうまくできない

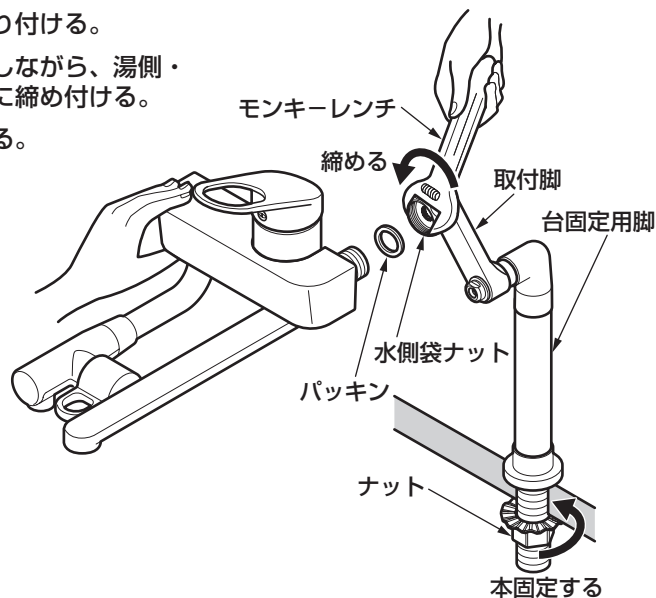
給水・給湯管内の清掃は必ず行ってください。



バケツなど水受けとなるものを準備し、壁や床に水が飛び散らないよう止水栓をゆっくり開き、給水・給湯管内のごみ、砂などを洗い流す。

4 水栓本体の固定

- ① 水栓本体を取付脚に取り付ける。
- ② 水平になるように調整しながら、湯側・水側の袋ナットを交互に締め付ける。
- ③ 台固定用脚を本固定する。



注意

- ゆるみがないようにしっかり締めてください。
袋ナットが確実に締め付けられていないと、本体が傾いたり水が漏れることがあります。
- 取付脚は回さないでください。
配管との接続がゆるみ水漏れのおそれがあります。
- パッキンが入っていることを確認してください。
パッキンが入っていないと水漏れのおそれがあります。
- ナットは締付専用工具（別売品：TZY15N）を利用して確実に締め付けてください。



電気温水器（別売品）の設置

連結管の取り付け

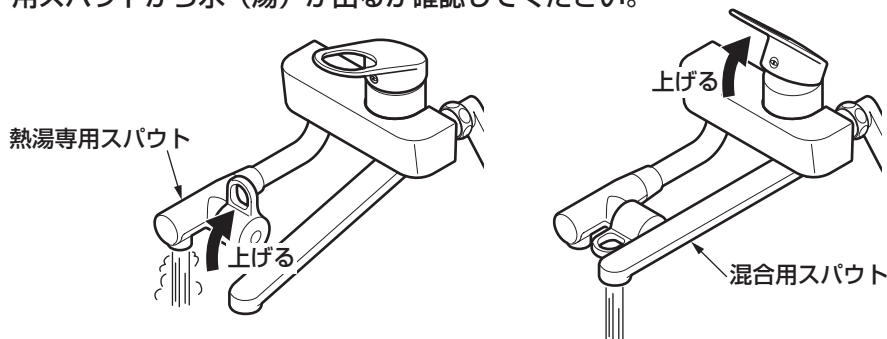
※ 電気温水器（RED型・REK型）の取付方法は電気温水器に同梱の「施工説明書」を参照してください。

9

施工後の調節およびラベルの貼り付け

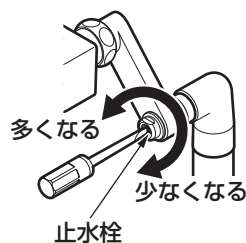
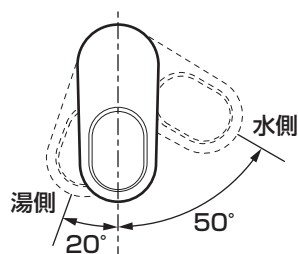
1. 水出し確認

取り付けが完了したあと、配管部の元栓を開け、混合用スパウトおよび熱湯専用スパウトから水（湯）が出るか確認してください。



2. 吐水温度および流量の確認

安全のため、湯側のレバー回転角度を20°に規制し、ハンドルを湯側いっぱいにも回しても湯水が混合される仕様になっています。現場にて適切な温度になるよう、止水栓を調整してご使用ください。



止水栓による流量調節

止水栓のねじを回す。

時計回りに回すと流量が少なくなり、反時計回りに回すと多くなります。

3. 吐水口の掃除

水出し確認後は必ず吐水口を掃除してください。

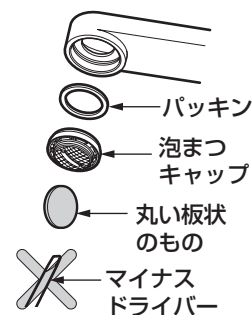
吐水口が詰まると流量が少なくなったり、温度調節がうまくできなくなるなど、十分な機能が発揮されなくなります。また、お客様にも時々掃除していただくようにご説明願います。

※吐水口を掃除する際は、必ず湯水を止めてから行ってください。

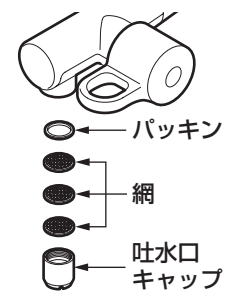
(詳しくは取扱説明書の「日ごろのお手入れ」を参照してください)

※泡まつキャップを取り外すときは、マイナスドライバーなど先の細いものは使用しないでください。

混合用スパウト



熱湯専用スパウト



注意

熱湯専用スパウトの吐水口キャップは高温になっているので十分に気を付けてください。

4. 使いかたラベルの貼り付け

使用者に操作方法がわかるように、水栓に近い壁面などに貼り付けてください。

10 使用上の注意

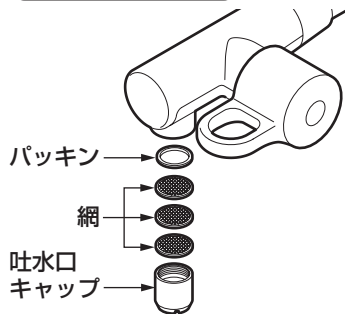
ご使用中に以下のような現象が発生することがありますが、**故障ではありません。**お客様に十分にご説明ください。

現象	説明
使い始めに比べて、しばらく使用すると、ハンドル操作が重く感じる。	ご使用により商品内部の部品がなじみ、安定したことによるもので、故障ではありません。
レバーハンドルを湯側で流量を少なくすると温度が高くなる。	流量を少なくしていくと、湯水の比率が変わるため温度が高くなるがありますが、故障ではありません。

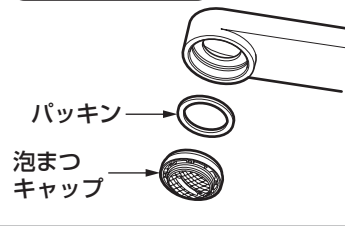
取り付けが完了したあと、次の項目を確認してください。

④ 吐水口

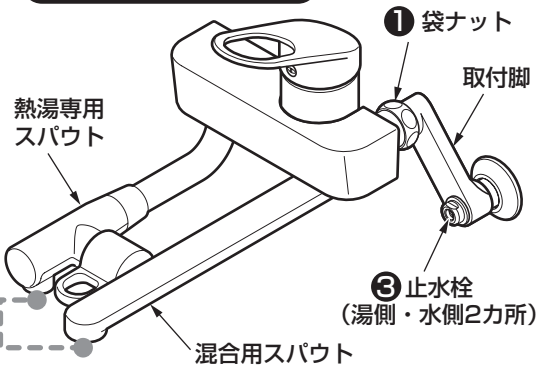
熱湯専用スパウト



混合用スパウト

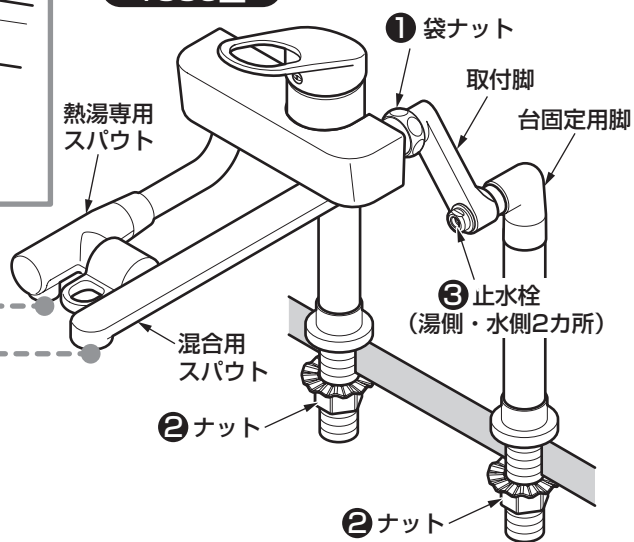


T330型・T335型



※図はT335型

T336型

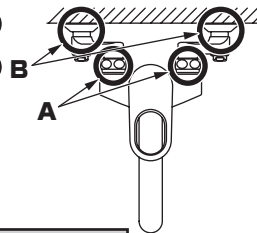


水漏れの確認

水漏れがないか確認してください。

T330型

T335型



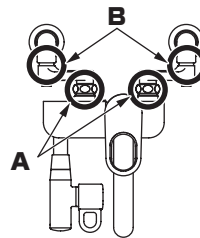
Aから水漏れがある場合

パッキンが入っているか確認のうえ、再度、袋ナットを締め直してください。

Bから水漏れがある場合

配管に腐食・ひび割れなどが無いことを確認のうえ、再度シールテープを巻き、取り付け直してください。

T336型



Aから水漏れがある場合

パッキンが入っているか確認のうえ、再度、袋ナットを締め直してください。

Bから水漏れがある場合

シールテープが巻かれているか確認のうえ、再度シールテープを巻き、取り付け直してください。

ガタツキの確認

水栓本体のガタツキがないか確認してください。

① 袋ナットのゆるみはないですか？

➡ **6** - **3**「水栓本体の固定」参照

➡ **7-2** - **4**「水栓本体の固定」参照

② 台固定用脚のナットは確実に締め付けていますか？

台付きタイプ

➡ **7-2** - **4**「水栓本体の固定」参照

流量および吐水温度の確認

流量が多すぎる時や、少ないとき、または温度調節がうまくできない場合は、次の項目を確認してください。

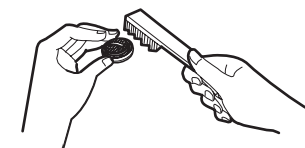
③ 止水栓の開き具合はどうですか？

➡ **9** **1. 水出し確認** 参照

2. 吐水温度および流量の確認 参照

④ 吐水口のごみ詰まりはないですか？

➡ **9** **3. 吐水口の掃除** 参照



※同梱の取扱説明書などは、必ずお客様にお渡しください。